

構造計算確認シート

発注者			
発注会社名		TEL	
担当者		FAX	
		E-mail	
発注内容			
工事名称		様邸新築工事	正式名称を記入
建築主		様	
建設場所		詳細まで記入	
主要用途	一戸建ての住宅		
発注内容【構造計算】			
建築確認申請対応	性能表示申請対応	長期優良適合証対応	
構造図一式作成	基礎図のみ作成	加筆・補足図面作成	
発注内容【検討方法】			
許容応力度設計	簡易検討	その他・提案	
		()	
納品方法			
Eメール (PDF)	印刷配送	印刷配送は料金・納期ともに追加となります。	
発注内容【申請サポート等】			
建築確認申請対応	性能表示サポート	長期優良適合サポート	
添付図書一覧 揃う日程をお知らせください			
敷地・配置図	平面図・面積表	立面図	断面図
矩計図	仕様書	プレカット伏図	基礎伏図・断面図
地盤調査報告書	その他		
	()		
審査機関 (建築確認申請)			
事前相談済み	(担当)	TEL	支店名
		FAX	
審査機関 (性能表示)			
事前相談済み	(担当)	TEL	支店名
		FAX	

建設地条件と設計クライテリア

防火指定	性能評価等級 (構造の安定)		構造設計の制限値 について	
	防火地域	耐震等級	検討なし (等級1)	耐震壁の余裕度
準防火地域	耐風等級	検討なし (等級1)	部材設計の余裕度	指定無し
指定無し	対積雪等級	対象外	基礎設計の余裕度	指定無し
梁のたわみ・応力検定値など (< 100%)				
木造 [2] 階建	地盤種別	第 2 種地盤	地表面粗度区分	
在来工法	地震地域係数 Z =	1.0	基準風速	V0 = m/s
金物工法 ()	積雪区域			
併用構造	垂直積雪量	cm	積雪荷重	20 N/m ² /cm

伝達事項 設計上のご希望があれば記載ください。

面積・高さ

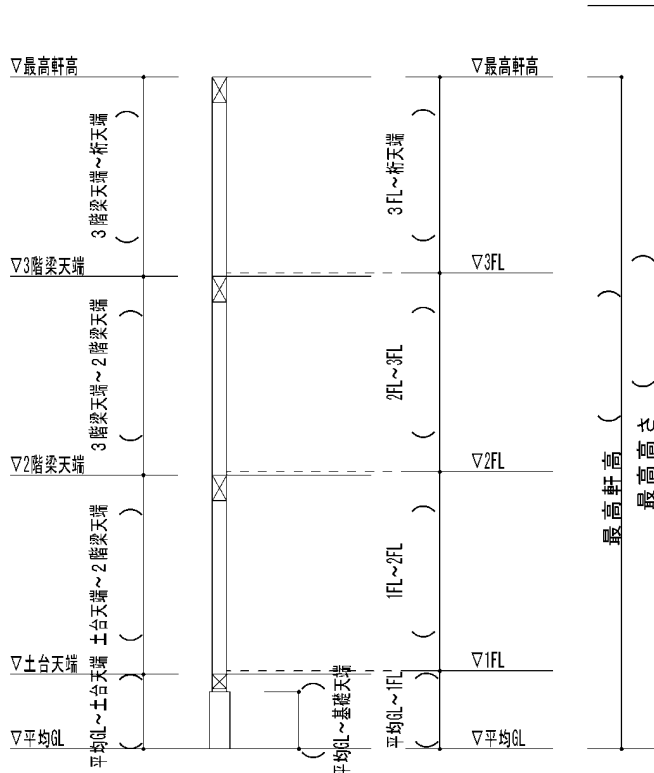
面積	設計図書記載箇所 面積表 敷地・配置図 平面図	
延床面積		m ²
建築面積		m ²
	床面積	小屋裏等
1階床面積		m ²
2階床面積		m ²
3階床面積		m ²

高さ	設計図書記載箇所 立面図 矩計図	
最高高さ		m
最高軒高		m
	3FL ~ 最高軒高	m
掘 削 区 間	2FL ~ 3FL	1 m
	1FL ~ 2FL	m
	平均GL ~ 1FL	m
掘 削 構 造	平均GL ~ 土台天端	m
	平均GL ~ 基礎天端	m
	3階梁天端 ~ 最高軒高	m
	2階梁天端 ~ 3階梁天端	m
	土台天端 ~ 2階梁天端	m

1 2階建ての場合は、2FL ~ 最高軒高
平均GL有り

敷地造成計画によっては、深基礎等が生じて平均GL算定が求められます。構造設計での高さ設定は平均GLが用いられるため、あらかじめ意匠設計段階でご確認ください。

屋根勾配	/10	軒の出	: m
		妻の出	: m



北側斜線及び道路斜線等の法令については設計者様にてご検討ください。大幅な変更にとまなう作業の追加については別途費用がかかりますので、ご了承ください。

仕上 (固定荷重)

屋根	彩色スレート ガルバリウム鋼板 洋瓦葺き 和瓦葺き () 太陽光パネル 重量 (kg)
外壁	防火サイディング モルタル仕上 タイル張り ガルバリウム ALC外壁737 ()
内壁	セッコウボード9.5mm セッコウボード12.5mm セッコウボード15mm セッコウボード12.5mm + 12.5mm ()

天井	セッコウボード9.5mm セッコウボード12.5mm セッコウボード15mm セッコウボード12.5mm + 12.5mm ()
床 2F、3F	フローリング床 板張り 畳仕上 ()
床 1F	フローリング床 板張り 畳仕上 ()
その他	(エットパス) 3000 N) (バルニー(FRP))) (土間床)) ()) ())

部材（許容耐力等）

	樹種	等級・構成	寸法	特記
土台			105 × 105	
大引			×	
桁・梁（床・胴差）			×	
			×	
母屋			×	
棟木			×	
1階根太			×	根太 ^レ ッ
2階根太			×	根太 ^レ ッ
3階根太			×	根太 ^レ ッ
垂木			×	
			×	
通し柱			×	
隅柱			×	
管柱（大壁）			×	
管柱（真壁）			×	
			×	
小屋束			×	
火打			×	
			×	
床合板		構造用合板	厚さ 24	特類
野地板		構造用合板	厚さ 12	特類
			×	
柱ホゾ寸法	-	-	3 × 9	単位：cm

壁・床・屋根（水平力抵抗要素）

耐力壁		
外壁下地	構造用合板9mm	2.5 倍
	モイス	2.7 倍
	ダイライト	2.5 倍
	ケナボードS	2.8 倍
	()	倍
内壁下地	構造用合板9mm	2.5 倍
	モイス	2.0 倍
	ダイライト	2.5 倍
	ケナボードS	2.8 倍
	(使用しない)	倍
筋違い	45 × 90以上	2.0 倍
	(使用しない)	倍

水平構面		
床構面		
根太レス（構造用合板24mm以上）		
	川の字釘打ち N75@150以下	3.53 kN/m
	4周釘打ち N75@150以下	7.84 kN/m
根太有り（構造用合板12mm）		
	根太転ばし N50@150以下	kN/m
	根太半欠き N50@150以下	kN/m
	根太落し込み N50@150以下	kN/m
屋根構面		
	構造用合板9mm以上 垂木転ばし N50@150以下	1.37 kN/m
	()	kN/m

金物

柱端部仕口（柱頭柱脚金物）		
名称	引張耐力	備考
リブコーナ-	6.60 kN	(株)カネシ製
リブコーナ-(合板タイプ)	5.60 kN	(株)カネシ製
ハイパースリム	10.40 kN	(株)カネシ製
ハイパースリム(合板タイプ)	10.60 kN	(株)カネシ製
ビス止めホルダ ウンU15	15.60 kN	(株)カネシ製
ビス止めホルダ ウンU20	20.90 kN	(株)カネシ製
ビス止めホルダ ウンU25	28.70 kN	(株)カネシ製
ビス止めホルダ ウンU35	35.40 kN	(株)カネシ製
	kN	
	kN	

梁端部仕口（金物工法の場合）		
名称	引張耐力	せん断耐力
	kN	kN
	kN	kN
	kN	kN
	kN	kN
	kN	kN
	kN	kN
	kN	kN
	kN	kN
	kN	kN

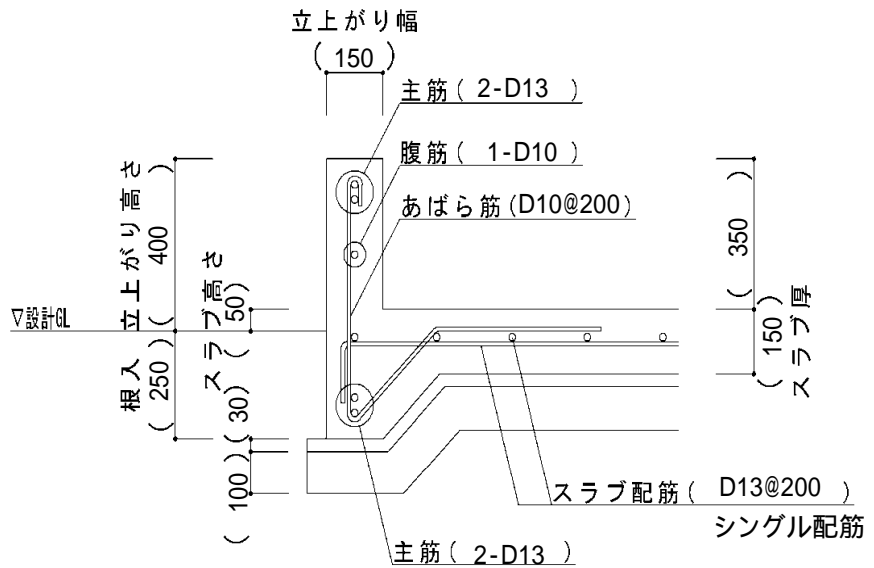
基礎

基礎形式	べた基礎 布基礎
鉄筋	SD295A SD345
コンクリート	F _c =18N/mm ² F _c =21N/mm ² F _c =24N/mm ² F _c =27N/mm ² F _c =30N/mm ²

地盤	
地盤調査報告書	有り (スウェーデン式サウンディング試験) 無し
地耐力	30.00 kN/m ²
地盤改良	行う () 行わない

・地盤調査報告書には、地耐力 (fe = kN/m²) を記載してください。
 ・地盤調査報告書がない場合は、地耐力 fe = 30kN/m² を前提に計算を行い、「地盤調査の結果が予定支持力を下回る場合は地盤改良等を行う。」のコメントを計算書(又は概要書)に記載します。
 ・地盤改良を予定されている場合は改良方法を記載してください。また、改良検討書を添付してください。改良検討書には地耐力 (fe = kN/m²) を記載してください。

標準断面寸法	
立上がり幅	150 mm
立上がり高さ	400 mm
根入	250 mm
スラブ高さ	50 mm
スラブ厚	150 mm
捨てコン厚さ	30 mm
割栗厚さ	100 mm
配筋	
主筋	2-D13
腹筋	1-D10
あばら筋	D10@200
スラブ配筋	D13@200 シングル配筋



打ち合わせメモ